

労働力調査（基本集計）

2020年(令和2年)6月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6670万人。前年同月に比べ77万人の減少。3か月連続の減少
- ・雇用者数は5929万人。前年同月に比べ94万人の減少。3か月連続の減少
- ・正規の職員・従業員数は3561万人。前年同月に比べ30万人の増加。2か月ぶりの増加。
非正規の職員・従業員数は2044万人。前年同月に比べ104万人の減少。4か月連続の減少
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「宿泊業、飲食サービス業」、「建設業」、「生活関連サービス業、娯楽業」などが減少

【就業率】（就業者/15歳以上人口×100）

- ・就業率は60.2%。前年同月に比べ0.6ポイントの低下
- ・15～64歳の就業率は77.1%。前年同月に比べ0.8ポイントの低下

【完全失業者】

- ・完全失業者数は195万人。前年同月に比べ33万人の増加。5か月連続の増加
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が19万人の増加。「新たに求職」が7万人の増加

【完全失業率】（完全失業者/労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.8%。前月に比べ0.1ポイントの低下

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は4210万人。前年同月に比べ36万人の増加。3か月連続の増加

原数値	実数 (万人, %)	対前年同月増減 (万人, ポイント)			
		6月	5月	4月	3月
15歳以上人口	11086	-7	-9	-9	-6
労働力人口	6865	-44	-44	-67	15
就業者	6670	-77	-76	-80	13
男	3702	-42	-43	-27	4
女	2968	-35	-33	-53	9
自営業主・家族従業者	694	9	-2	-32	-40
雇用者	5929	-94	-73	-36	61
役員を除く雇用者	5605	-74	-61	-34	40
正規の職員・従業員	3561	30	-1	63	67
非正規の職員・従業員	2044	-104	-61	-97	-26
農業, 林業	215	-7	-8	1	-7
建設業	473	-31	-13	-12	3
製造業	1059	-13	-27	-17	-24
情報通信業	230	3	15	20	2
運輸業, 郵便業	348	-14	10	15	12
卸売業, 小売業	1022	-15	-29	-33	17
金融業, 保険業	166	-3	-5	-2	-5
不動産業, 物品賃貸業	139	-2	10	15	3
学術研究, 専門・技術サービス業	254	14	-2	9	13
宿泊業, 飲食サービス業	369	-38	-38	-46	-14
生活関連サービス業, 娯楽業	225	-22	-29	-11	3
教育, 学習支援業	361	20	8	-7	-11
医療, 福祉	859	8	9	15	40
サービス業(他に分類されないもの)	466	16	22	-8	-6
就業率	60.2	-0.6	-0.6	-0.7	0.1
うち15～64歳	77.1	-0.8	-0.7	-0.6	0.3
男	83.5	-0.9	-0.7	-0.3	0.0
女	70.5	-0.8	-0.6	-0.7	0.6
うち20～69歳	78.5	-0.3	-0.3	-0.2	0.7
完全失業者	195	33	33	13	2
非自発的な離職	61	24	15	8	7
うち勤め先や事業の都合	41	19	12	9	4
自発的な離職(自己都合)	72	6	5	-4	-8
新たに求職	50	7	14	13	6
非労働力人口	4210	36	37	58	-20

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		6月	5月	4月	3月
完全失業率	2.8	-0.1	0.3	0.1	0.1
男	3.1	-0.1	0.3	0.2	0.1
女	2.5	0.0	0.2	0.1	0.0

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

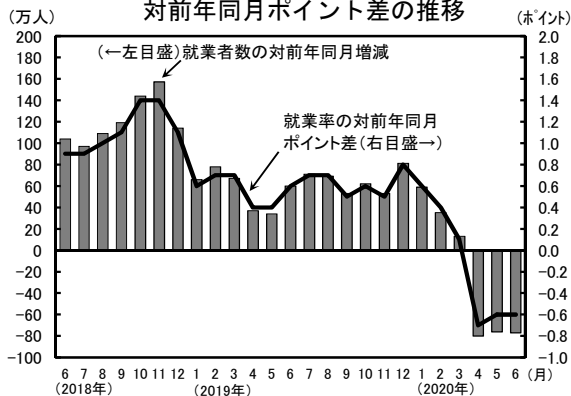
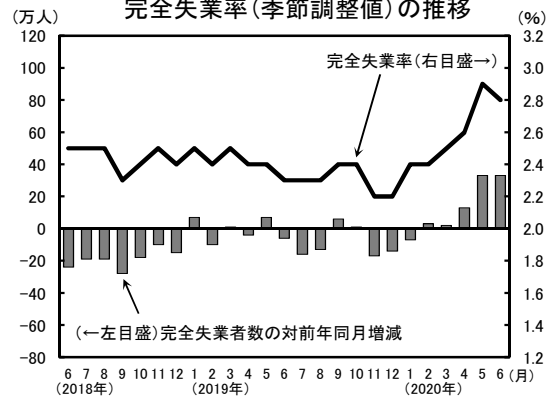


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- 就業者数は6670万人。前年同月に比べ77万人(1.1%)の減少。3か月連続の減少。
男性は3702万人。42万人の減少。
女性は2968万人。35万人の減少

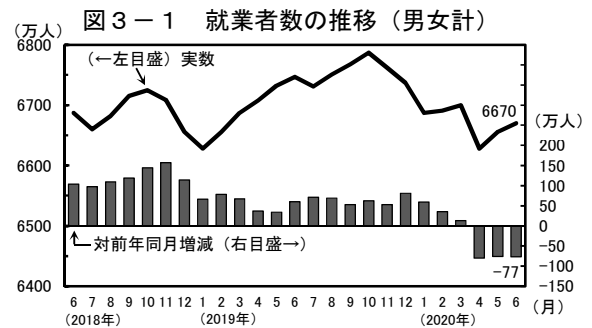
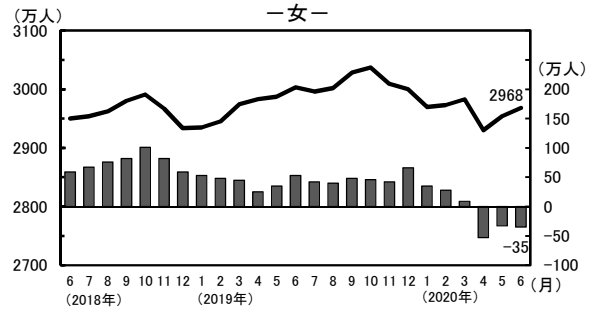
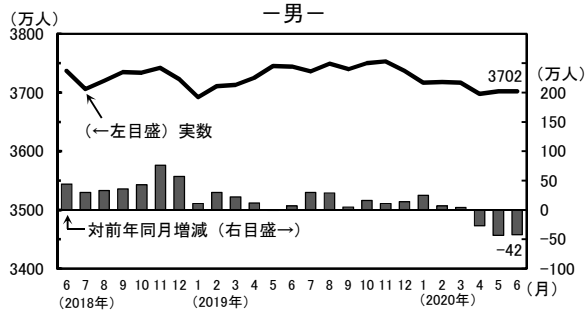


図3-2 就業者数の推移(男女別)



2 従業上の地位別就業者数

- 自営業主・家族従業者数は694万人。前年同月に比べ9万人(1.3%)の増加
- 雇用者数は5929万人。前年同月に比べ94万人(1.6%)の減少。3か月連続の減少。
男性は3252万人。49万人の減少。
女性は2677万人。45万人の減少

表1 従業上の地位別就業者数 (万人)

2020年 6月	実数	対前年
		同月増減
就業者	6670	-77
自営業主・家族従業者	694	9
雇用者	5929	-94
男	3252	-49
女	2677	-45

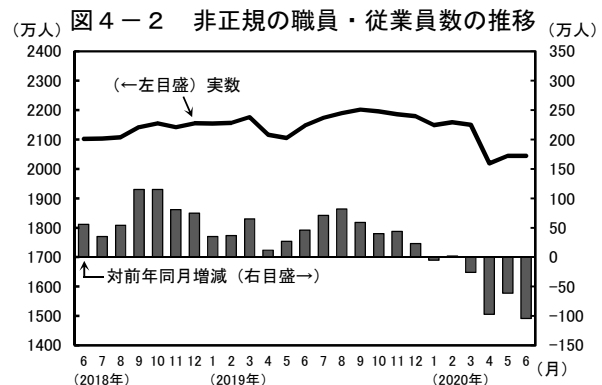
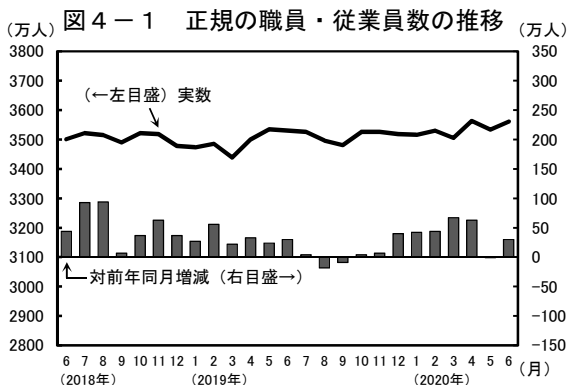
3 雇用形態別雇用者数

- 正規の職員・従業員数は3561万人。前年同月に比べ30万人(0.8%)の増加。2か月ぶりの増加
- 非正規の職員・従業員数は2044万人。前年同月に比べ104万人(4.8%)の減少。4か月連続の減少
- 役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は36.5%。前年同月に比べ1.3ポイントの低下

表2 雇用形態別雇用者数 (万人, %)

2020年 6月	男女計			男			女		
	実数	対前年同月増減	割合	実数	対前年同月増減	割合	実数	対前年同月増減	割合
役員を除く雇用者	5605	-74	-	3008	-42	-	2597	-33	-
正規の職員・従業員	3561	30	63.5	2348	2	78.1	1213	29	46.7
非正規の職員・従業員	2044	-104	36.5	660	-43	21.9	1384	-61	53.3
パート	987	-54	17.6	120	-12	4.0	867	-42	33.4
アルバイト	430	-33	7.7	216	-9	7.2	213	-25	8.2
労働者派遣事業所の派遣社員	142	0	2.5	58	-1	1.9	84	1	3.2
契約社員	275	-16	4.9	141	-17	4.7	134	1	5.2
嘱託	122	-7	2.2	79	-2	2.6	42	-6	1.6
その他	89	7	1.6	45	-3	1.5	44	10	1.7

注)割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



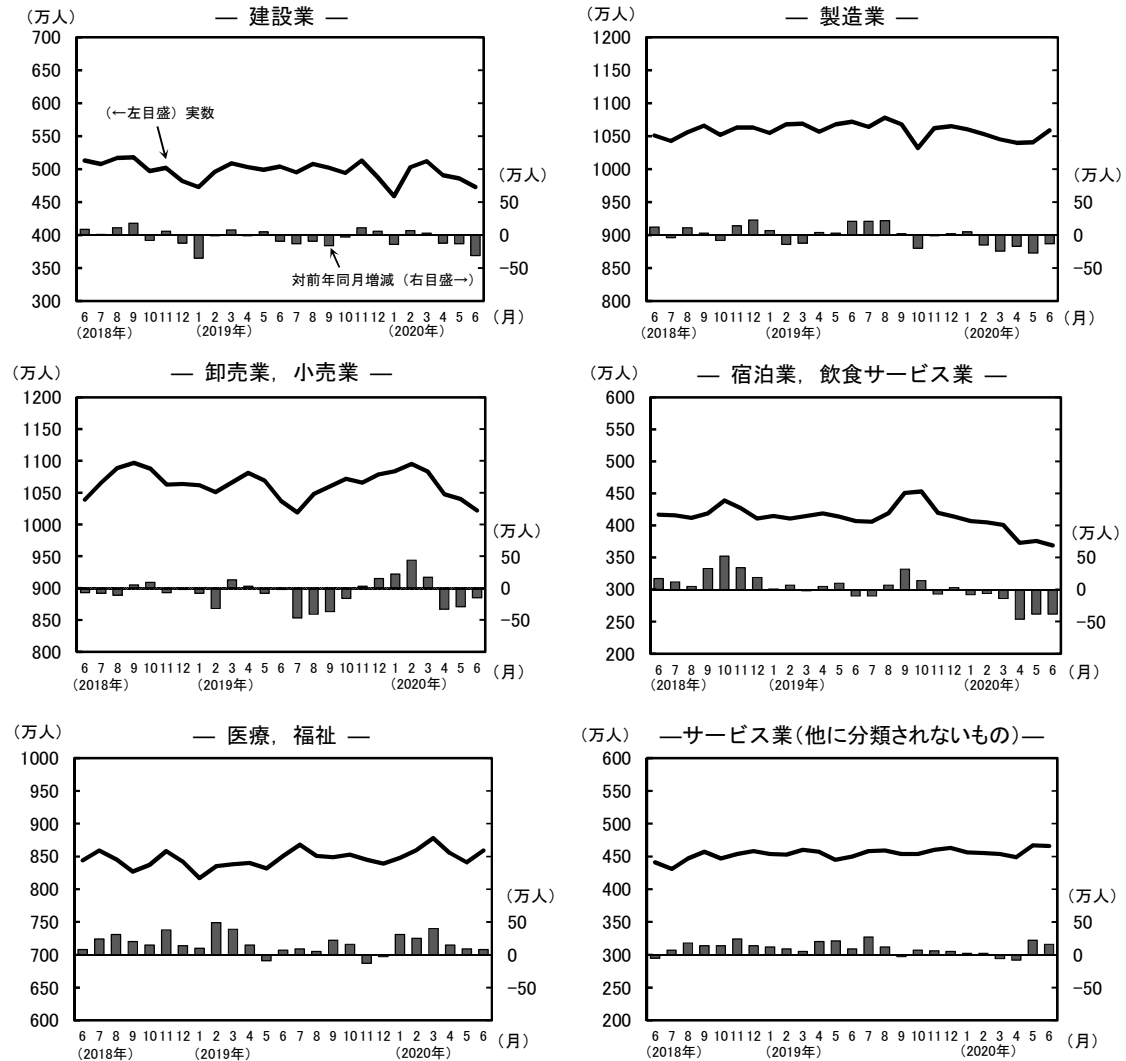
4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)

2020年 6月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されない もの)
実数	215	6455	473	1059	230	348	1022	166	139	254	369	225	361	859	466
対前年同月 増減	-7	-70	-31	-13	3	-14	-15	-3	-2	14	-38	-22	20	8	16
対前年同月 増減率(%)	-3.2	-1.1	-6.2	-1.2	1.3	-3.9	-1.4	-1.8	-1.4	5.8	-9.3	-8.9	5.9	0.9	3.6

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業率

- ・就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は60.2%。前年同月に比べ0.6ポイントの低下
- ・15～64歳の就業率は77.1%。前年同月に比べ0.8ポイントの低下。
男性は83.5%。0.9ポイントの低下。女性は70.5%。0.8ポイントの低下
- ・20～69歳の就業率は78.5%。前年同月に比べ0.3ポイントの低下

図6-1 就業率(総数)及び
対前年同月ポイント差の推移

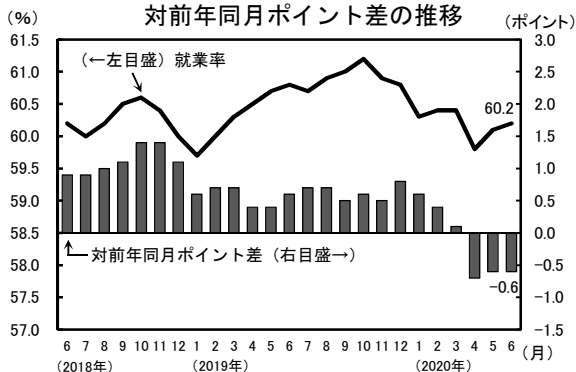
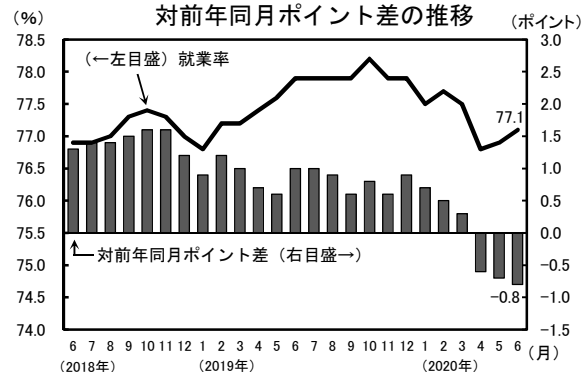


図6-2 就業率(15～64歳)及び
対前年同月ポイント差の推移



II 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は195万人。前年同月に比べ33万人(20.4%)の増加。5か月連続の増加
- 男性は117万人。前年同月に比べ20万人の増加。女性は78万人。前年同月に比べ13万人の増加

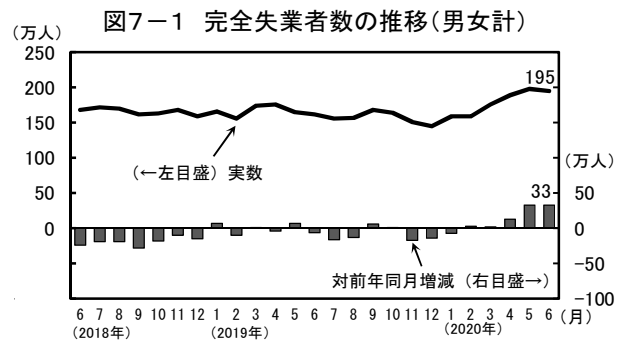
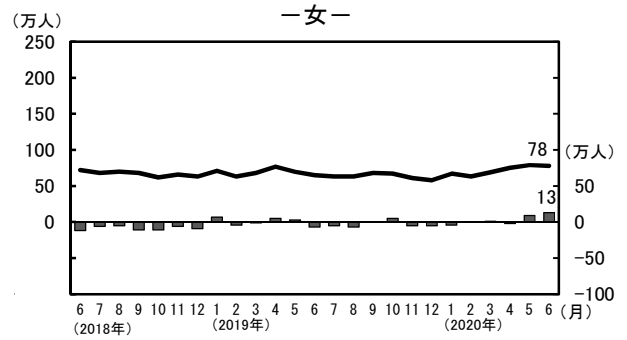
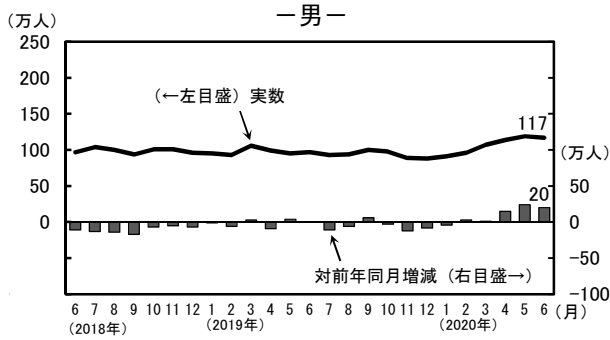


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



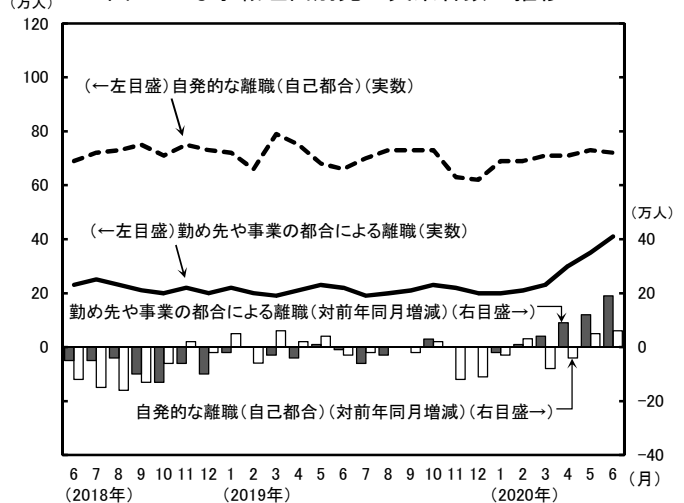
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は41万人と、前年同月に比べ19万人の増加、「自発的な離職(自己都合)」は72万人と、前年同月に比べ6万人の増加、「新たに求職」は50万人と、前年同月に比べ7万人の増加

表4 求職理由別完全失業者数

2020年 6月	(万人)	
	男女計	
	実数	対前年 同月増減
完全失業者	195	33
仕事をやめたため求職	132	29
非自発的な離職	61	24
定年又は雇用契約の満了による離職	20	5
勤め先や事業の都合による離職	41	19
自発的な離職(自己都合)	72	6
新たに求職	50	7
学卒未就職	6	0
収入を得る必要が生じたから	28	7
その他	16	-1

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は全ての年齢階級で、前年同月に比べ増加
- 女性の完全失業者数は「15～24歳」及び「65歳以上」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ増加

表5 年齢階級別完全失業者数

2020年 6月	男女計		男		女	
	実数	対前年 同月増減	実数	対前年 同月増減	実数	対前年 同月増減
総数	195	33	117	20	78	13
15～24歳	25	1	15	3	11	-1
25～34歳	45	9	24	2	21	7
35～44歳	39	8	23	5	17	4
45～54歳	40	8	22	3	18	4
55～64歳	29	6	20	5	9	1
65歳以上	17	2	14	3	3	-1
(再掲)55～59歳	13	1	8	1	4	-1
(再掲)60～64歳	16	5	12	4	5	1

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6637万人。前月に比べ8万人(0.1%)の増加
- ・雇用者数は5909万人。前月に比べ13万人(0.2%)の減少

2 完全失業者(季節調整値)

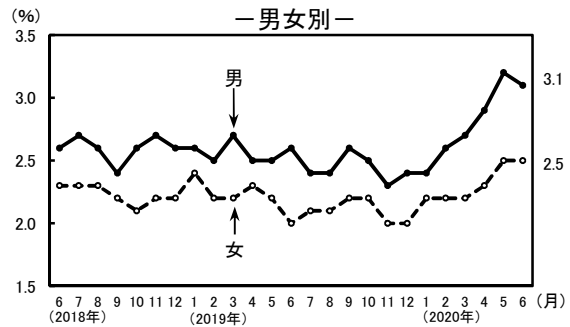
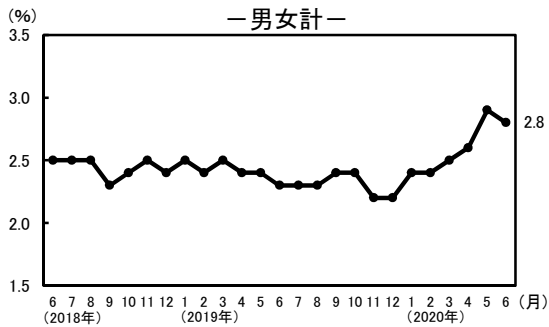
- ・完全失業者数は194万人。前月に比べ3万人(1.5%)の減少
- ・内訳をみると、「非自発的な離職」は8万人(15.4%)の増加。「新たに求職」は5万人(9.6%)の減少。「自発的な離職(自己都合)」は前月と同数

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.8%。前月に比べ0.1ポイントの低下(男女別)
- ・男性は3.1%と、前月に比べ0.1ポイントの低下
- ・女性は2.5%と、前月と同率

図9 完全失業率(季節調整値)の推移



(年齢階級別)

- ・男性の完全失業率は、「15～24歳」、「25～34歳」、「35～44歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前月に比べ低下
- ・女性の完全失業率は、「25～34歳」、「35～44歳」及び「45～54歳」の年齢階級で、前月に比べ上昇し、「15～24歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前月に比べ低下

表7 年齢階級別完全失業率(季節調整値)

2020年 6月	男女計		男		女	
	実数	対前月増減	実数	対前月増減	実数	対前月増減
総数	2.8	-0.1	3.1	-0.1	2.5	0.0
15～24歳	4.0	-1.1	5.1	-0.9	3.3	-0.9
25～34歳	4.0	0.1	4.3	-0.1	3.8	0.3
35～44歳	2.8	0.2	2.9	-0.1	2.8	0.4
45～54歳	2.5	0.4	2.4	0.3	2.5	0.3
55～64歳	2.4	-0.3	3.0	-0.2	1.8	-0.3
65歳以上	1.8	0.0

注)65歳以上の男女別の完全失業率(季節調整値)は、完全失業者数が少ないことから計算していない。

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は4243万人。前月に比べ10万人(0.2%)の減少

表6 主要項目の季節調整値

季節調整値	実数	対前月増減			
		6月	5月	4月	3月
就業者	6637	8	4	-107	-11
男	3685	4	-18	-37	-4
女	2951	4	21	-70	-8
うち雇用者	5909	-13	-27	-105	3
男	3240	-9	-29	-32	5
女	2670	-1	1	-74	-3
完全失業者	194	-3	19	6	6
男	119	-3	11	7	5
女	75	0	7	-1	3
非自発的な離職	60	8	7	0	4
自発的な離職(自己都合)	74	0	4	-1	-2
新たに求職	47	-5	2	7	4
完全失業率	2.8	-0.1	0.3	0.1	0.1
男	3.1	-0.1	0.3	0.2	0.1
女	2.5	0.0	0.2	0.1	0.0
非労働力人口	4243	-10	-21	94	3
男	1549	-3	8	27	1
女	2694	-8	-28	68	5

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。